



発行所
白河商工会議所
電話23-3101 FAX22-1300

白河会議所ニュース

編集兼発行人 専務理事 金澤 洋一 印刷 (有)ワタベ印刷所
URL: <http://www.shirakawa-cci.or.jp/> E-mail: cci@shirakawa-cci.or.jp

会頭就任のご挨拶



白河商工会議所
会頭
鈴木 俊雄
(株)アクティブワン
代表取締役

このたび、白河商工会議所令和4年度第2回臨時議員総会におきまして、選任をいただき、第8代会頭の職責を担うこととなりました。

3期9年にわたり商工会議所の発展に尽力された牧野富雄前会頭、そして中上徹前副会頭をはじめ、前期をもって退任された役員・議員の皆様へ深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

会頭就任にあたり、最初に取り組まなければならないのは、コロナ感染症の蔓延により疲弊している市内飲食業、サービス業へのこ入れだと思えます。事業主様の高齢化による後継者不足がこれに拍車がかかっています。市内の有力なる店舗が閉店するなど深刻な状況であります。それに対し、県では「オールふくしま買って応援キャンペーン」がスタートし、さらに市の委託事業である1人あたり3千円支給の予算規模約1億8千万円となる「第5弾しらかわ生活応援クーポン事業」による消費拡大策を速やかに進めていきます。

次に、若いチャレンジャーを発掘する事業も大切になってきています。当会議所においても毎年のように「創業支援」等のセミナーを行っていますが、なかなか起業に結びついていないようです。既存の中小企業・小規模事業者に対する伴走型支援、企業の再構築支援なども補助金を組合せながら積極的に進めていかなくてはならない事業です。

次に、東日本大震災による災害復興支援道路として進められてきた国道294号線のバイパス工事が、間もなく完成し開通します。この道路から見える小峰城の石垣が、今まで林の中に隠れて見えていなかった

た北側の斜面一杯に見てとれます。初代白河藩主丹羽長重公の築城時のものだと言われています。「北」に対する防御を意識して作られた石垣のようです。新しい小峰城の一面が垣間見られます。

一方、今年の夏の高校野球の深紅の大優勝旗が、東北108年目の悲願で初めて「白河の関」を超えたとマスコミで報じられてから、この白河の関跡に参拝するお客様が大勢全国から集まっています。白河の古関は江戸時代には廃れてきて何処にあったかわからない状況でしたが、時の藩主松平定信公が各種資料を調査した結果、今の場所であろうと特定されました。それが今、このような形で人々の注目を集めています。白河にはまだまだお宝が眠っており、市長がいつも言っていることですが、足元を丹念に掘り起こせば、観光資源などもまだまだあるのだ、それらを大切に磨いていくことも大切なことであると思われまます。

次に、アフターコロナを見据えて各企業は、様々な動きを見せています。当地域では、2011年1月に県の工業団地「工業の森・新白河」B工区に約32haを取得して、三菱ガス化学が2017年4月に進出してきました。また、最近では同じ工業団地内に「ニプロファーマ」が新設されることが発表になりました。さらに、西郷村にある信越半導体が大規模増築を完了させ、半導体の増産体制に入っています。企業誘致といえば、どこの地域においても1、2位の優先政策であります。当地域では働き手の不足が大きな問題となっております。働く場所があるというところは、一方では喜ばしいことではあるのですが、ここまで窮乏してくると、企業間での人の奪い合いとなつてきておられます。これらの対策として、当会議所としては、まず地元高校生の地元企業への就職のための就職ガイダンスを開催しており、新規高卒者の地域内就職率は84.3%（県内では82.74%）となっております。これだけでは駄目なので、一度都内の大学に進学したけれど、就職

は地元で”との気運を盛り上げ、地元回帰を図っていただければと考えています。

次に、東日本大震災による原発の事故などの背景から、福島県は2040年までに使うエネルギーを再生可能エネルギー100%にするという大胆な目標を掲げ、様々な施策を実施しております。そして、最近の地球温暖化に伴う異常気候の原因がCO2であるということから世界的に再生可能エネルギーが注目を集め、産業構造の大規模な変革を迫られるところまで来ています。20年後には、ガソリンエンジンの車が無くなるというのも現実味を帯びてきました。このままだと、急激な変化についていけない企業も出てきます。先日新聞報道によれば、南会津、下郷、昭和、会津美里の4町村にまたがって計画されている日立造船の大規模風力発電事業に対し、自然破壊の方が大きいとして「白紙撤回」を求めたことが記事になりました。当地域周辺でも「100ha規模のメガソーラー」が何カ所も開発され、自然景観の破壊、あるいは台風などによる土砂流出が懸念されています。これらのメガソーラーの太陽光発電パネルは大部分が中国製で事業者も姿の見えない「外資系」の特定事業目的会社（いわゆるファンド）です。国益にかなっているのでしょうか、不安が募ります。先日、東北電力から今冬の電力逼迫の状況の説明を受けましたが、去年2月と今年3月の地震被災にあつた火力発電所の修復が何とか間に合ったので、今冬の電力逼迫は大丈夫であるとの見通しでした。再生可能エネルギーは、CO2を排出しないことで優良ではありますが、一方で自然気象の影響を受け大変不安定です。ベースロード電源の議論を進め、エネルギーの安定供給を望みます。

次に、今年の2月に始まった突然のロシアによるウクライナ侵略戦争は今、世界に大きな影響を与えています。特にエネルギーコストの上昇、食料価格への影響が大きいと思われまます。一時、世界を席巻したアメリカが指導した新自由主義経済により、人・モノ・金が国境を越えて自由に行き来する、という考え方で価格が下がり皆がハッピーになるという考え方が、今これが裏目に出ているのです。世界中に張り巡らされた「サプライチェーン」がほこ

ろび始めています。世界は核戦争まで突っ走ってしまうのでしょうか、注視していく必要があります。

次に、今、経済界は32年ぶりの円安に見舞われていて大変なことになっていきます。格安で入ってきていた輸入品の価格上昇、盛んに賃金が上がらず物価だけが上がる「好ましくないインフレ」に見舞われています。アメリカの金利上昇による日本の金利との差が大きければ、これはどうしようもない問題です。一方で輸出品にとっては有利な状況であり、最近のジェットロなどの調査によれば、日本の農産品の輸出が伸びているそうです。農業や林業も日本の大きな産業の基盤であります。一方農林業の大部分も中小企業・小規模事業者です。ジェットロ福島との連携などももう少し深めていかなければならないと思っております。農協や森林組合とも連携をとってゆが必要があると思われまます。

次に、中心市街地活性化事業推進ですが、当市では和知会頭の時、今から13年前に県内で第1号となる中心市街地活性化基本計画が国の認定を受けスタートしました。市と会議所、そして実行部隊である(株)白河が毎週のようにタウンマネージメント会議を開催し、アイデアを出し合い実施してきました。先進地視察も何度も行き、チーム力を高め数々の事業を行ってきました。現在、市内商店街には空地・空き店舗も増えてきましたが、皆で何とかしようという気運が盛り上がってきたことが何よりの成果だと思っております。そして引き続き、この歩みを止めることなく歩みを進めていくことが大切だと思っております。

結びになりますが、市内には種々の経済団体があります。各々その目的に従って活動していますが、これらの団体との連携・協働することが、さらなる組織の活性化につながるのではないかと考えており、会議所には若い力の青年部、優しさの中に厳しく行動する女性会もあります。皆様と連携を密にし、協力・協働していくことで各々組織力を高め合えればと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

会頭退任のご挨拶



白河商工会議所
名誉会頭
牧野 富雄
(白河信用金庫 理事長)

この度、白河商工会議所の会頭職が、10月末日をもって任期満了となりましたことから、退任をさせていただくことになりました。牧野でございます。退任するにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

私は、白河信用金庫の理事長として、和知繁蔵氏のもとで白河商工会議所の副会頭職として中上徹様と共に、和知会頭様に協調し、3期9年間にわたり会議所の運営と、白河市及び当地方の経済の活性化に取り組んで参りました。会議所の運営も順調に推移していたところでございましたが、和知会頭様より、年齢もかさみしましたので退任したい、との申し出がございました。そして次期後継者として私を指名され、常議員会において皆様にお諮りしたところ、全員が賛成され選任されたのであります。

ここで、白河商工会議所の私の主だった協力について振り返ってみますと、1つ目として、白河商工会議所会館の新築が実行されたときに、和知会頭から私に代わって、白河信用金庫の理事長として新築協賛金の協力依頼がございましたので、当時として最高額を協賛させて頂きました。2つ目として、白河市図書館に新しい書籍の購入代金として、白河市民皆様のために数年にわたり、寄付をさせて頂きました。3つ目として、白河市長・鈴木和夫様のお力によって、白河市の市民交流会館コトネスが新築落成を迎えることになりました。ちょうどその年度

に白河信用金庫が創立90周年を迎えておりましたので、白河市出身の今井珠泉画伯の原画を、京都の西陣織で作成した「緞帳」を贈呈させて頂きました。

この緞帳は白河信用金庫の創業以来、初めての大きな贈り物となりました。4つ目としては、白河商工会議所へ職員の仕事の足として、トヨタハイブリット車「アルファード」の贈呈を行いました。また、営業地区内の地方公共団体に創立80周年度には車両14台、創立90周年度には、トヨタハイブリット車を14台寄贈させて頂きました。この2度にわたる車両の寄贈は大きな反響がございまして、各地方公共団体のお取引を一気に3倍から4倍としていただくことが出来ました。5つ目としては、私どもの白河信用金庫本部、新白信ビル、本店において、「クリスマスイルミネーション」の飾り付けを実施させて頂いておりましたが、コロナウイルス感染症拡大の影響で、白河市街地の明るさが少ない中、街並みを明るく美しく照らして市民の皆様が暖かく冬を迎えることが出来るよう、過去15年にわたり実施して参りました。今年も点灯式にご参加いただければ幸いです。

白河商工会議所の会頭を退任するにあたり、3期9年間を振り返って参りましたが、これ等は多くの白河市民の皆様や、白河市の関係団体の皆様、そして白河商工会議所役職員の皆様の、暖かいご支援とご協力の賜物と感謝の気持ちでいっぱいでございます。

副会頭として会頭として6期18年間、誠にありがとうございました。これから先は、白河商工会議所の「名誉会頭」の職を頂きましたので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本商工会議所表彰授賞

この度、令和4年度日本商工会議所永年勤続表彰を当所議員7名が授与されました。また、職員表彰では1名が授与されました。

多年にわたり、商工業の振興・地域経済の発展・地域振興など、商工会議所の運営全般に多大な尽力をされ、優れた功績があったことで評価をいただき表彰されました。

○永年勤続表彰40年以上

常議員 安田好伸氏(株式会社松河屋代表取締役)

○永年勤続表彰20年以上

会頭 牧野富雄氏(白河信用金庫理事長)

副会頭 中上 徹氏(株式会社中商相談役)

常議員 青木かおる氏(株式会社あおき代表取締役会長)

常議員 金田 昇氏(株式会社昇栄代表取締役)

常議員 佐藤憲一氏(株式会社高砂ホンダモーター代表取締役)

議員 鈴木利彦氏(根田醤油合名会社代表社員)

○職員表彰20年

事務局長兼中小企業相談所所長 内藤 亘氏

顧問・参与 委嘱者

委嘱期間：令和4年11月1日～令和7年10月31日

名誉会頭	終身	和知 繁蔵
名誉会頭	終身	白河信用金庫 牧野 富雄
名誉議員	終身	株式会社中商 中上 徹
顧問	再	白河市長 鈴木 和夫
"	"	白河市議会議長 筒井 孝充
"	"	地元選出国會議員 衆議院議員 玄葉光一郎
"	"	地元選出国會議員 衆議院議員 上杉謙太郎
"	"	地元選出 福島県議会議員 満山 喜一
"	"	地元選出 福島県議会議員 渡辺 義信
"	"	福島県県南地方振興局長 沖野 浩之
"	"	白河警察署長 七海 暢一
参与	"	白河税務署長 佐藤 和則
"	"	白河労働基準監督署長 川又 健一
"	"	東日本旅客鉄道株式会社 新白河駅長 小林 徹
"	"	福島県県南建設事務所長 高萩 俊
"	"	福島県県南農林事務所長 矢吹 秀明
"	"	福島県県南保健福祉事務所長 伊藤 理
"	"	白河公共職業安定所長 津田 丈治
"	"	日本年金機構白河年金事務所長 菅野 敏功
"	"	公益財団法人白河観光物産協会 理事長 草野 好夫

【敬称略】

※名誉会頭2名、名誉議員1名、顧問8名、参与9名、計20名。

白河商工会議所とは

令和4年11月1日現在で、1,138事業所にご加入頂いております。

白河商工会議所は、白河の地域と企業を元気にする「地域と企業の応援団」です！！

次世代に繋がる豊かな社会に向け「ひと」「まち」「しごと」づくりに取り組み、会員事業所の持続的発展と地域振興に取り組んでいます。起業・創業や経営に関するご相談など、まずはお気軽にお問い合わせください！！

商工会議所は「商工会議所法」という法律により組織・運営されている地域総合経済団体です。昭和23年の設立以来、商工業の発展と地域振興を目的に、幅広い活動に取り組んでいます。

● 主な3つの活動

1 政策要望活動

地域を代表する総合経済団体として、地域問題・経済問題の解決に向け、国・県・市・関係機関に対し要望・提言活動を行い実現を図ります。



コロナ禍での経済活動への要望

2 地域振興活動

魅力あるまちづくり、地域・産業の振興に向けて商工業・観光、イベント等の地域経済の活性化に取り組めます。



白河駅前イルミネーション

3 経営支援活動

50以上の経営支援メニューで多角的に企業の経営をサポートします。経営指導員等が経営・情報化・税務・金融・労働・取引・環境対策など、経営上の問題についてご相談に応じています。



① 資金を調達したいのですが.....

A. あなたに合った融資制度・補助金等をご案内します。

- ・マル経融資
小規模事業者が対象の国の融資制度です！商工会議所が推薦することで融資を受けられます。
- ・持続化補助金等の国・県・市が公募する各種補助金
販路開拓等に活用できる補助金の情報を随時お知らせしますので、お気軽にご相談ください。

経営指導員が経営上の問題についての相談をお受けしています。運転資金や設備資金にお困りの方など、一人で悩まず、まずご相談ください！
※いずれの制度もご利用にあたりまして条件・審査等がございます。



③ 開業の相談をしたいのですが.....

A. 創業に向けたトータルサポートをします。まずは、アドバイスを受けながら創業計画を作成しましょう。

- ◇経営指導員による窓口相談
- ◇創業後の申告支援
- ◇創業者向けセミナー
- ◇資金調達支援

② 後継者がなくて困っています...

A. 会社の現状を分析し解決策を提案します。事業承継引継ぎ支援センターや専門家と連携して支援します。

- ◇承継に向けた経営分析
- ◇M&Aに向けた支援
- ◇専門家派遣による個別支援
- ◇事業承継計画策定支援
- ◇後継者育成のセミナー

④ 経営上の相談がしたいのですが.....

A. 専門家の無料アドバイス！経営上のあらゆる課題解決を支援します。

中小企業診断士 / 税理士 / 弁護士 他
法改正・制度改正に合わせた各種相談会・セミナーを開催します。個人事業者の決算・申告や日々の記帳の仕方について支援します。

⑤ 労働保険の手続きって難しい.....

A. 労働保険の事務受託を行っています。(有料)

- 労働保険料の申告・納付等の事務代行
※ 給付関係・社会保険の申請代行は行っていません。
- 保険料の分割納付
- 労災保険の特別加入制度
※ 労災保険の適用を受けられない法人役員・事業主なども労災保険に加入できます。

問
白河商工会議所
0248123101

会員として会議所の各事業メニューをご利用いただけます

① 所定の会員入会申込書を提出
② 当常議員会で加入承認
③ 年会費の納入

入会のお手続き

会員たる資格を有しない者で、会議所の趣旨に賛同される商工業者

- 【特別】 年会費 10,000円以上
- 【団体】 協同組合等、その他経済団体 年会費 10,000円以上
- 【法人】 株式会社等、その他人格のある商工業者・医療法人・学校法人、出先機関など 年会費 10,000円以上
- 【個人】 個人の商工業者など 年会費 6,000円以上

会員の種類と会費

- ① 小規模事業者は日本政策金融公庫の無保証人・無担保融資制度の幹旋を受けることができます
- ② 経営指導員による各種相談、税務の記帳指導、記帳代行が受けられます
- ③ 退職積立金制度、生命共済、PL保険など会議所ならではの各種共済・保険制度に加入できます
- ④ 労働保険の事務代行が受けられます
- ⑤ 商工会議所会議室を会員限定で利用できます
- ⑥ 経営に役立つ各種セミナー、講習会を優先的にご案内いたします
-など、経営に関する様々なことをご相談下さい！

会員特典

入会資格

白河市内（表郷・東・大信地区を除く）で原則6ヶ月以上営業所・事務所・工場を有する商工業者。
※白河市内（表郷・東・大信地区を除く）に営業所を持たない方で当会議所の趣旨に賛同される方は「特別会員」として入会できます。ただし、「特別会員」は当所議員の選挙権・被選挙権がありません。

白河商工会議所の
会員となるには

